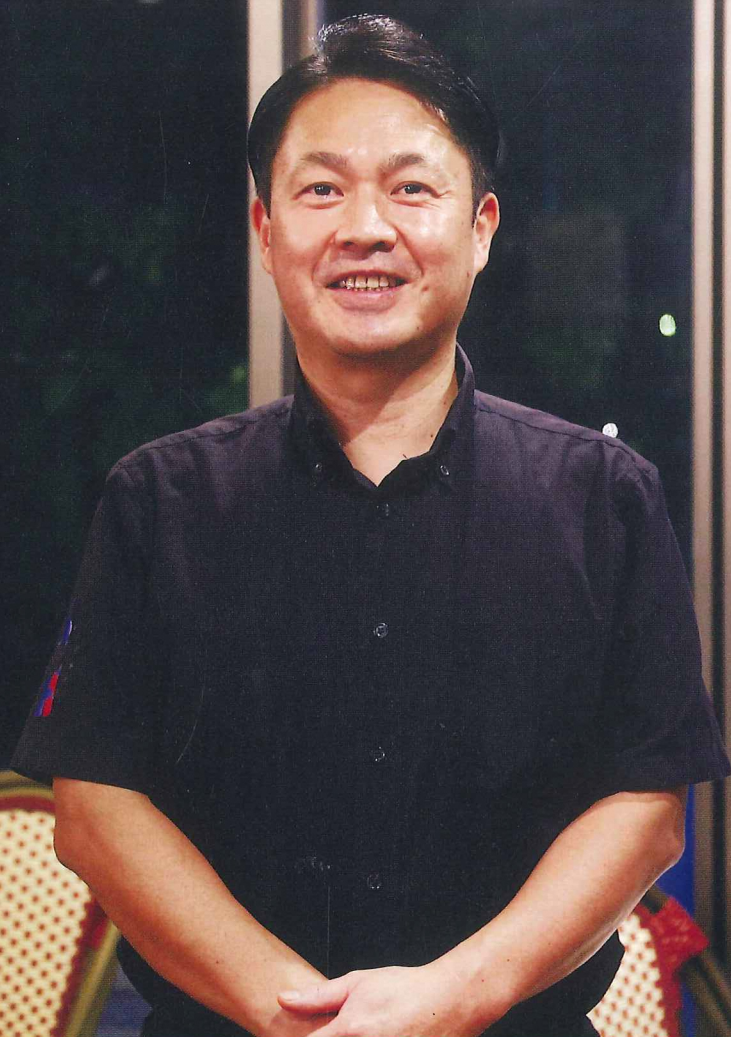




SHOP

Le・Vin

店主

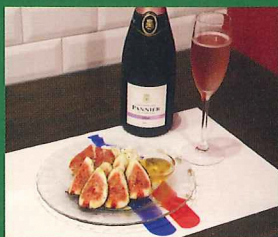
篠田 昭弘

(しのだ あきひろ)

ここはパリ・・・？
ヒロセーヌ川のほとりで
本格ビストロ



オープンテラスで川のせせらぎを聴きながらゆったりと過ごせる贅沢な空間だ。



時期によって異なる豊富なメニュー。それにぴったりのワインを丁寧に教えてくれる。

前橋市城東町1-1-1 シティテラス前橋広瀬川 1F 027-888-6600
【日】11:30 - 14:00/14:00 - 17:00/17:30 - 24:00 【火 - 日】17:30 - 24:00
毎月第3火曜・毎週月曜定休(世情によりしばらく営業時間を変更しています)

パリで優雅なビストロを。そんな贅沢が日本で楽しめるお店がまちなかにはある。ヒロセーヌ川(ルヴァン)といふ広瀬川沿いに店を構える「Le・Vin」(ルヴァン)ではお手軽に本格ビストロを味わうことができるのだ。店主の篠田さんは東京のフレンチレストランにてワインソムリエを目指し修行をした後、2003年に地元である前橋の南町にて1号店、そして移転というかたちでこの場所に2019年9月にこのお店をオープンした。オープンしてからは連日おしゃれなムッシュやマダムで賑わっている。この他にも1店舗経営する篠田さんは株式会社SHINOVAという法人を立ち上げ店主業の傍ら社長も兼任している。「私と同じように東京で経験を積んだソムリエや腕の良いシェフが自慢の腕をふるえる場、地元である前橋で美味しい料理を地域の人に味わってもらえる場を提供したい。きっとそれが地域のにぎわいにもつながるのだと思っています」と、その理由を語ってくれた。本場のパリを思わせる空間やサイビス、ワインや料理の数々を味わいながら、ヒロセーヌ川のほとりでゆったりと時間を過ごす。ああ、なんて贅沢なのだろう。

EVENT

なぜ踊らないの
生誕100年記念 萩原葉子展

主催：前橋文学館

なぜ踊らないの
書いて、創って、舞う

作家
萩原葉子展

生誕100年記念

2020/10/10(土) - 2021/1/11(月祝)

YOKO
HAGIWARA

■開館時間：9時～17時（入館は30分前まで） ■休館日：水曜日（10/28日は開館、翌29日休館）、年末年始（12/29～1/3）
■会場：前橋文学館 2階展示室
■観覧料：一般400円
・高校生以下無料、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料
・3歳以下幼児は無料、大人が無料に引き上げられます
■観覧無料の日：10/10(土) 最終全日、10/28(木) 群馬県民の日、11/1(日) 前橋市誕生祭、1/11(月-祝) 国賀会館前日

前橋文学館

詩人・萩原朔太郎の長女である萩原葉子は、30代半ばで文筆活動を始め、デビュー作『父・萩原朔太郎』で日本エッセイスト・クラブ賞を受賞、その後も数々の賞に輝くなど作家として高い評価を得ました。文筆家としてのみならず、40代にはダンスを始め、70歳を超えてアクロバティックな振付に挑戦。造形制作も行い、68歳で初めてオブジェ展への出品を果たしました。「出発に年齢はない」と、「書いて、創って、踊る」を生涯続け、遅咲きにして大輪の花を咲かせた萩原葉子。生誕100年を迎える今年、あらためて振り返り、ご紹介いたします。

10/10(土)-2021/1/11(月)
9:00-17:00
(入館は16:30まで)

前橋文学館 2階展示室
(前橋市千代田町3-12-10)

観覧料：一般400円

※新型コロナウイルス感染症
拡大防止により、前橋文学館
は予約制となっております。

【お問い合わせ】
前橋文学館
TEL:027-235-8011

(公財)前橋市まちづくり公社
tel:027-289-5565
www.igoo.info

イベント igoo
まえばし イター



CINEMA

花のあとさき
ムツばあさんの歩いた道

監督・撮影：百崎満晴 語り：長谷川勝彦

花のあとさき
ムツばあさんの歩いた道

語り：長谷川勝彦 監督・撮影：百崎満晴 プロデューサー：伊藤純
制作著作：NHK 制作：NHKエンタープライズ 配給：NHKエンタープライズ | 劇団四季 | 山形県民会館 | 山形県民会館 | 山形県民会館 | 山形県民会館
2020年 | 日本 | 112分 | 18歳 | カラー | デジタル | NHK
hana-ato.jp

花を咲かせて
ふるさとを
山に還したい

埼玉県秩父市吉田太田部橋尾
山あいの段々畑に
花を植えた夫婦と
小さな村の物語

18年にわたりNHKが記録したドキュメンタリー、待望の映画化

© NHK

埼玉県秩父市吉田太田部橋尾。山深い村に暮らす小林ムツさんは60歳を過ぎた頃から、夫の公一さんとともに丹精込めた段々畑をひとつずつ閉じていき、そこに花を植えてきた。長い間世話になった畑が荒れ果てていくのを申し訳なく思ったムツさん夫婦は、せめて花を咲かせて山に還したい思いで、毎日コツコツと花を植え続け、その数は1万本以上にもおよんだ。暮らす人が年々少なくなる村に、春になるとムツさん夫婦の植えた色とりどりの花が咲きほこる。やがて、ムツさんにつらい出来事が訪れてしまう。

10/24(土)-10/30(金)
[1] 10:15-12:07
[2] 13:45-15:37

10/31(土)-11/6(金)
[1] 10:15-12:07
[2] 13:45-15:37

NHKで大反響のドキュメンタリーシリーズをついに映画化！失われていくふるさとに、花を植えた夫婦の18年の物語。

支配人・日沼の
ヒトコト

前橋シネマハウス
MAEBASHI CINEMA HOUSE



前橋市千代田町5-1-16
アーツ前橋上(3F)
tel:027-212-9127
休館日：火曜日
www.maecine.com